

【目標3：社会教育の充実】

事業名	二十歳の集い記念事業	担当課	生涯学習課
事業の目的	・二十歳を迎えた若者が大人として自立する意識を持つことを目的として式典を開催し祝福する。		
事業概要	・日時 令和6年1月7日（日）午後1時30分 ・場所 境港市民交流センター みなとテラス ・内容 1. 境港市の歌紹介 シンフォニー少年少女合唱団 2. 主催者式辞 境港市長 伊達憲太郎 3. 来賓紹介 4. 代表謝辞 境港第三中学校卒業者 遠藤 叶翔 5. アトラクション ○荒神神楽太鼓演奏 境港荒神神楽太鼓保存会 ○ビデオメッセージ		
実施状況	・令和5年度参加者 対象者344人 参加者235人 参加率68.3% （令和4年度参加者 対象者392人 参加者245人） （参加率62.5%） ・民法改正に伴い、令和4年より、成人式の名称を「境港市二十歳の集い」に変更。 ・令和3年度より、実行委員会方式を採用。式典内容（アトラクション）・記念品決定・当日の受付、式典の司会を実行委員（6名）が行った。		
予算額	574千円		
成果・効果	・二十歳を迎えた若者が一堂に会し、厳かに式典を挙行できたことで、大人としての自立意識を高めるきっかけとなった。 ・新たな文化と交流の拠点である境港市民交流センター みなとテラスでの開催、境港に伝わる伝統芸能団体によるアトラクション、仲間、恩師との再会などがふるさと境港への思いを育む契機となった。 ・実行委員の6名が中心となって、企画及び運営を進めた。会場への入場を促したり、式典後のバス通路確保を実行委員が呼びかける姿が見られた。		
評価	○	概ね順調	
課題・問題点	・若者世代を対象とした事業、各地域での活動と二十歳の集い実行委員形式を関連させた包括的な社会教育事業の展開が課題。		
検討事項	・若者世代の育成		

※学識経験者による指摘・助言

- ・式典の内容は申し分ないと思います。特に境港市の各種団体によるアトラクションは、今後とも続けていただきたい。
- ・実行委員が中心となり企画・運営を進められたことは、今後につながる方式と考えます。そこから輪ができて友が集まりともに汗をかき開催される集いとなるよう、応援していきたいと思います。
- ・若者世代を対象とした事業と実行委員形式を関連させた事業については、公民館や地域の団体及び企業と連携を図りながら、幅広い人材を発掘することが求められます。また数年後を見据えて、各中学校校区で実践しているコミュニティスクールを通して中学生・高校生との意見交換等をされたらと考えます。